

平成 27 年度アスベストモニタリング調査結果

1. 目的

大気中のアスベスト濃度を把握するため。

2. 調査時期

夏期：平成 27 年 8 月 18 日（火）、19 日（水）、21 日（金）

冬期：平成 27 年 12 月 8 日（火）～10 日（木）

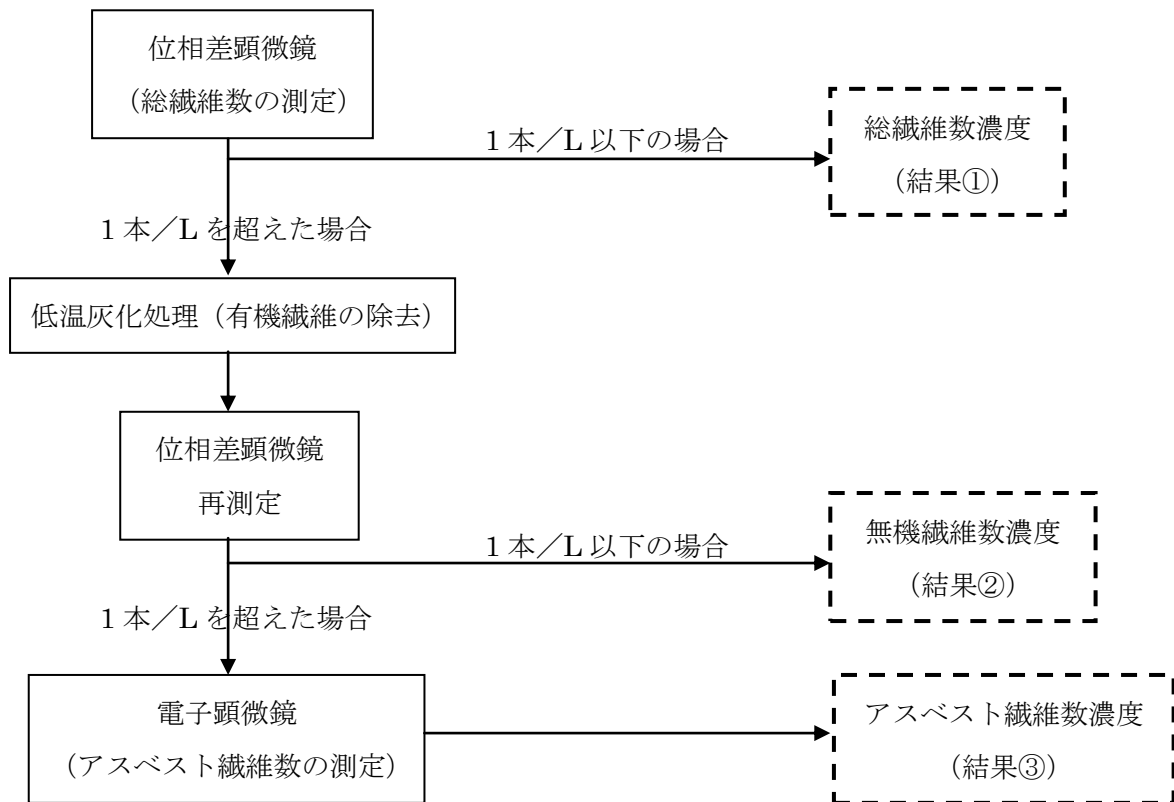
3. 調査地域（1 地域 2 地点）

調査地域名	住所	区分
川越測定局	川越市宮下町 2 丁目 7 番地 4	一般環境（バックグラウンド地域）

4. 調査方法

「アスベストモニタリングマニュアル（第 4.0 版）（平成 22 年 6 月 環境省）」に準拠する方法

手順



5. 結果（単位：本/L）

①総繊維数濃度

＼時期 地域（地点）		夏期				冬期				年平均
		8/18	8/19	8/21	平均	12/8	12/9	12/10	平均	
川越 測定局	No.1	0.22	0.34	1.1	0.38	0.11	0.17	0.11	0.18	0.26
	No.2	0.17	0.17	1.2		0.22	0.17	0.39		

※平均は幾何平均値。

②無機繊維数濃度

＼時期 地域（地点）		夏期		
		8/18	8/19	8/21
川越 測定局	No.1	-	-	0.90
	No.2	-	-	1.1

③アスベスト繊維数濃度

地域	地点	調査日	アスベストの種類				その他の 繊維
			クリソタイル	アモサイト	クロソライト	アンソファイト トレモライト アキチノライト	
川越測定局	No.2	8/21	ND	ND	ND	ND	0.86

※ND（不検出）は0.10本/L未満。

6. 評価

無機繊維数濃度が1本/Lを超えた1検体についてアスベスト繊維数を測定したが、アスベストは検出されなかった。その他の繊維の主な成分は、硫酸カルシウム（石膏）に似た繊維が検出された。夏期の測定期間中、近隣の住宅がリフォーム工事を行っていたため、その影響が考えられる。

総繊維数濃度の経年変化は下のおりである。アスベストに環境基準はないが、参考として、大気汚染防止法で定める石綿製品製造事業所が遵守しなければならない敷地境界基準(10本/L)と比較すると、低い数値を推移している。

	年平均				
	H23	H24	H25	H26	H27
川越測定局	0.23	0.18	0.15	0.10	0.26

